

【別添資料】

『FIAヨーロピアン・トラックレーシングチャンピオンシップ』
サーキット一覧



2018シーズンで実際に使用されたETRC公式サーキットを含む
全14の国際レーシングコースを収録



国／サーキット名	概要
MISANO WORLD CIRCUIT イタリア／ミサノ	1972年開場。長い直線コースと追い越しの機会が豊富なコースとして知られる
HUNGARY SPEEDWAY ハンガリー／ハンガロリンク	大きなコーナーやペンドを組み合わせて作られたコースは、経験に経験豊富なドライバーも苦戦するほど。歴代の名勝負においてもポジション争いが多く繰り広げてきた
Nürburgring ドイツ／ニュルブルクリンク	1927年開場のドイツ最古のサーキットの1つ。数々のモータースポーツレースを主催し、伝説を生み出してきた
SLOVAKIA RING スロバキア／スロバキアリンク	2009年に開場とまだ新しいサーキット。ヨーロッパでもっとも長いコースの1つに数えられ、その全長は6kmにおよぶ
AUTODROM MOST チェコ共和国／アウトドromo・モスト	ETRCカレンダーに属するサーキットの中でも興奮を味わえるサーキットの1つで、直線、カーブやコーナーなどが絶妙にブレンドされ、激しくスリル溢れる走行感が特徴
CIRCUIT ZOLDER ベルギー／ゾルダー	長い直線、きついカーブやシケインのバランスが取れたコースであり、集中力と技術が求められるサーキットの1つです
CIRCUIT DU MANS フランス／ル・マン・ブガッティ	シケインやブリッジ、ピットトレーンなど、クセの強さが盛りだくさん。多くのモータースポーツファンの記憶に残る特別なサーキットのひとつ
CIRCUITO DEL JARAMA スペイン／ハラマ	スペイン首都の北部に位置するハラマは茶色と黄色の景色と、直線や数多くのカーブが印象的なサーキット
LAGUNA SECA アメリカ／ラグナ・セカ	カリフォルニア州に位置し、1957年に創設されたラグナ・セカは高低差やコーナーの激しさによって、世界でも有数の、ハードなサーキットの1つとされています。コースクリューの本場としてもおなじみ
AUTODROMO DE BUENOS AIRES アルゼンチン／ブエノス・アイレス	アルゼンチンで一番有名なサーキットです。1952年に作られ、合計で19か所のコーナーを擁しています。数々のコーナーと直線を組み合わせ、マシン性能のみならず、ドライバーの意識と精神力の強さが要求される
FUJI SPEEDWAY 日本／富士スピードウェイ	経験豊富なドライバーにも困難といわれる日本が誇るサーキット。16か所のコーナーと1.5kmにも達する直線により、ドライバーの回復力とマシンの耐久力が問われる。富士山の麓に位置し、モータースポーツ界全体を見渡しても、もっとも風光明媚な景色を擁するサーキットとして知られる
CIRCUIT OF THE AMERICAS アメリカ／サーキット・オブ・ジ・アメリカ	テキサス州の州都オースティンに位置する2012年に開場したまだ若いサーキット。絶妙にミックスされたコーナー、直線、そして高低差によって構成される非常にテクニカルなサーキットとして、知名度急上昇中
WINTON MOTOR RACEWAY アメリカ／ウィントン・モーターレースウェイ	総距離3kmという相対的に短いコースであるにも関わらず、直線やシケイン、長短織り交ぜたコーナーが見事に融合。これによってドライバーは常にベストなドライブが要求される
CANADIAN TIRE MOTORSPOUT PK カナダ／カナディアンタイヤ・モータースポーツパーク	トロント近郊に位置する高速サーキットであり、長いコーナーと起伏に富んだコースが特徴。レースを行うにはとても興奮に満ち溢れた構成となっている